

北区にできる 新施設を

小学生記者が取材!

昨年6月号でご紹介した「北区の主要事業」の中から、北区に建てられる新しい施設を、4人の小学生記者が取材してきました。それぞれの施設の特長や、工事の様子をご紹介します。

大!大!大! しょーかい!

特別養護老人ホーム

なないろ かぜ
七色の風

屯田9条9丁目
開設準備室 ☎ 0120-377-163

7月1日、屯田地区にオープンします。定員は80人。1月に工事の様子や、施設の特長などを取材してきました!取材した日は内部の工事が進んでいました。



浴室になるスペースを見学中!

どうして老人ホームを建てるの?

札幌市では、高齢者の人口が年々増えていて、施設で専門的な介護が必要な人のために、高齢者施設の整備を計画しています。北区では、新たに「特別養護老人ホーム『七色の風』」が建設されます。



施設にはどんな特長があるの?

利用者の皆さんが楽しくお話できる足湯コーナーのほか、通所サービスの部屋には、職員と一緒にパン作りや料理ができる場所があります。さらに、災害時に、地域の高齢者や障がい者などが避難できる福祉避難場所となるスペース、水や非常食・毛布などを備蓄する倉庫も設置しています。



取材にご協力いただいた工事現場の皆さんと一緒にパチリ♪

どんな人が入所するの?

高齢になって、自宅で日常生活を送ることが難しくなった人が、専門の職員による介護を受けながら生活します。入所は抽選ではなく、入所の必要性が高い人から入る仕組みになっています。



施設長 田村 直人さん

施設の名前は、ひとりひとりが、さまざまな色に輝きながら生活することができるようにと願って付けました。



料理ができる場所にはカウンターになる骨組みが取り付けられていました

入所希望の方は、区役所保健福祉課などで配布している申込書を、4月15日(水)(必着)までに提出。詳細は上記開設準備室まで。

